

青果物



鹿児島県 農林水産物輸出促進ビジョン推進本部 『青果物をアジア，欧米へ』

【主な品目】

さつまいも，だいこん，キャベツ，きんかん

【主な輸出先国・地域】

香港，シンガポール，タイ，台湾，北米等

【輸出取組の概要】

◆ 「鹿児島県農林水産物輸出促進ビジョン」に基づき，輸出重点品目，輸出重点国・地域毎に「つくる」「あつめる・はこぶ」「うる」の3つの視点から戦略的取組を展開。

【青果物の輸出実績】

	輸出額(千円)	輸出量(トン)	出荷時期
令和元年度	393,219	1,040	通年
平成30年度	212,657	720	
平成29年度	105,296	499	

※県産農林水産物を輸出している団体等に聞き取り調査等を行い，回答があったものについて取りまとめ。

【取り組む際に生じた課題】

- 1 輸出相手国の規制に対応した産地づくり
- 2 船便等の活用による低コストで，なおかつ品質を重視した輸送手段・ルートの確立
- 3 県産品の海外での認知度向上と販路拡大



輸出向けきんかん産地育成

【生じた課題への対応】

- 1 輸出用きんかんの防除暦の作成や輸出用さつまいもの産地づくりに向けた支援
- 2 海外実需者と連携した県内港湾からの輸出促進
- 3 生産者と連携して意欲的に販路開拓に取り組む県内輸出商社の海外での営業活動への支援
- 4 PPIH等海外に展開する実需者と連携した鹿児島フェアや商談会の開催



鹿児島フェアの開催(シンガポール)

【対応の結果】

- 1 輸出に取り組む産地の確保・育成(さつまいも，きんかん，お茶)
- 2 県内輸出商社の海外営業活動による新たな販路開拓(アジア，北米)
- 3 青果物の輸出額増 (対前年度比185%)



PPIHとの連携協定締結式

【今後の課題・展望】

- 1 フェア等の開催による県産品の認知度向上と継続的な取引による輸出拡大
- 2 輸出相手国の規制やニーズに対応したグローバルな産地づくり
- 3 県内港湾を活用した持続的な輸出スキームの構築

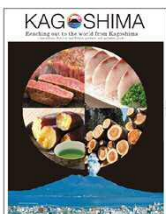
【活用した支援・施策】 県農林水産物等輸出促進ビジョン推進事業

【ウェブサイト】 <https://www.pref.kagoshima.jp/sangyo-rodou/nogyo/yusyutu/index.html>

【連絡先】 鹿児島県庁農政部かごしまの食輸出戦略室、TEL: 099-286-3095



KAGOSHIMA JAPAN



統一ロゴマーク パンフレット